

生駒市ごみ減量市民会議(H31年度第1回) 会議録(要旨)

1. 開催日時 平成31年4月12日(金) 午後1時30分～午後3時

2. 場 所 市役所4階403・404会議室

3. 会議次第

報告事項

(1) 懇談会実施結果について

・萩原町自治会

(2) エコクッキング教室の実施結果について

・エコクッキング(真弓小学校生徒)

(3) 生ごみ処理器「キエーロ」アンケート集計結果について

協議事項

(1) ごみ減量市民会議活動報告について

(2) 広報いこまちへの掲載について

(3) 生ごみ処理器「キエーロ」製作講座

日時 令和元年6月29日(土)・30日(日)

場所 エコパーク21会議室

(4) 夏休み環境自由研究「ごみキエーロしよう！」

生ごみ処理器「キエーロ」製作講座

日時 令和元年7月20日(土)・21日(日)

場所 生駒市役所4階大会議室

その他

4. 出席者(敬称略)

【参加者】坂本 剛伸、藤堂 宏子、藤澤 清二、山田 龍三、藤尾 庸子、山口 昭夫、
清水 綾、奥田 高弘、小山 忠昭、藤中 章夫、寺井 孝幸、山村 浩之

【事務局】奥田(市民部長)、奥田(環境保全課長)、木戸(環境保全課課長補佐)、
竹本(環境モデル都市推進課長)、大窪(環境モデル都市推進課課長補佐)、
久保(環境保全課事業係)

5. 欠席者(敬称略) 永野 洋子、田中 勝久、下山 一則

6. 傍聴者 0名

7. 会議内容(要旨)

案件

報告事項(1)

●懇談会実施結果について

事務局 <資料1 萩原町自治会懇談会実施結果説明>

座 長 事務局の説明にご意見ご質問等ございませんか。

参加者 懇談会に出席した自治会の方からごみに関することがわかり、良かったという
声をいただいている。

- 懇談会時、キエーロを購入したが、なかなか入れた生ごみが消えない。
- 参加者 冬場は消える速度が遅い。これから気温が上がれば消えやすくなる。土の表面は水を少なくし、さらさらの状態が望ましい。
- 座 長 アンケートの結果を見れば、フードドライブの言葉もやっている内容も認知度はまだ低い。
- 参加者 企業が廃棄する期限切れの食品については相当な量があると思われる。そちらへの対応も必要ではないか。
- 事務局 今年度から企業へのアピールを考えている。

報告事項(2)

●エコクッキング教室の実施結果について

- 事務局 <資料2エコクッキング教室の実施結果説明>
- 座 長 事務局の説明にご意見ご質問等ございませんか。
- 参加者 調理後、ごみの分別やリサイクルの説明の中で、児童が「生まれ変わる」という素晴らしい発言をした。子どもに対する環境の勉強は今後も継続していきたい。

報告事項(3)

●生ごみ処理器「キエーロ」アンケート集計結果について

- 事務局 <資料3-1生ごみ処理器「キエーロ」アンケート集計結果、資料3-2製作した「キエーロ」を使用しているかの明細の説明>
- 座 長 事務局の説明にご意見ご質問等ございませんか。
- 参加者 生ごみが早く消えるよう研究してもらいたい。
- 参加者 生ごみが消える速度は、土にもよる。バクテリアが多い土であれば早く消える。
- 座 長 「キエーロ」ですべての生ごみを処理するというのは限界がある。発生する生ごみを1/3や1/2に減量する手段と考えてほしい。
- 参加者 台所から出る生ごみの量を認識することができ、減量への意識が向くという効果が期待できる。
- 座 長 アンケート結果では、イベント時モニターになっていただいた方の半数がその後使用していない。ほとんどが衝動買いではないか。
また、今回のアンケート結果は、平成29年度に「キエーロ」を使用した方が対象。「キエーロ」の使い方への説明が不足していたため使用に支障が出た方が使用をやめてしまっている。
平成30年度は「キエーロ」の使用方法的説明を丁寧に行ったので、使用の継続に期待が持てると思っている。今後のアンケートの結果に注目したい。

協議事項(1)

●ごみ減量市民会議活動報告について

事務局 <資料4-1 報告書作成手順 資料4-2 報告書作成スケジュールについて
説明>

座 長 事務局の説明にご意見ご質問等ございませんか。

《参加者からの質問等なし》

座 長 ごみ減量市民会議活動報告書作成手順及び作成スケジュールについて賛成の方は挙手をお願いします。

《参加者の賛成多数》

協議事項(2)

●広報いこまちへの掲載について

事務局 <資料5 広報いこまちへの掲載について説明>

広報分科会 広報分科会のメンバーから広報に取り上げてほしい内容を募り、事務局で取りまとめ、意見の多い内容を広報広聴課へ提出。生駒市ごみ減量市民会議の説明を含め、市民に分かりやすい紙面になるよう調整を進めている。

座 長 事務局及び広報分科会の説明にご意見ご質問等ございませんか。

参加者 「プラごみ」という表記については、「プラスチック製品」と誤解を招く恐れがあるので、「プラスチック製容器包装」と表記すべきである。

参加者 「プラスチック製容器包装」ごみについては、自治会の集積所でも誤排出が多く問題になっている。「プラスチック製容器包装」ごみの概念を明確にしてもらいたい。

座 長 事務局と広報広聴課の間で調整し、最終案を広報分科会メンバーへメール等で周知し、承認を得る方法で進めてよろしいか。

《参加者の賛成多数》

協議事項(3)

●生ごみ処理器「キエーロ」製作講座

事務局 日時 令和元年6月29日(土)・30日(日)

場所 エコパーク21会議室

《参加者の確認》

協議事項(4)

●夏休み環境自由研究「ごみキエーロしよう！」

生ごみ処理器「キエーロ」製作講座

事務局 日時 令和元年7月20日(土)・21日(日)

場所 生駒市役所4階大会議室

《参加者の確認》

その他

●リサイクル分別チラシの作成について

事務局 リサイクル分別チラシ（プラスチック製容器包装、ミックスペーパー）の作成について説明

参加者 個人への配布は可能か。

事務局 可能である。ホームページにも掲載予定なので、自治会で活用してもらいたい。

座 長 発行元の表記が必要である。

事務局 修正してホームページに掲載する。

●次回の会議開催について

座 長 令和元年6月7日（金） 午後1時30分から開始

以上です。

本日の会議はこれで終了します。

ありがとうございました。